１．件名：デジタル安全保護系規格の技術評価等に係る原子力エネルギー協議会等との面談

２．日時：令和４年１０月２８日（金）１０：００～１１：２０

３．場所：原子力規制庁８階会議室

４．出席者：

原子力規制庁　技術基盤グループ　技術基盤課　佐々木企画調整官、藤澤技術参与、篠田係長

システム安全研究部門　小嶋上席技術研究調査官

原子力エネルギー協議会　部長、他１名

日本電気協会　耐震設計分科会　幹事、他５名

日本機械学会　原子力専門委員会　委員長、他６名

（テレビ会議システムによる出席）

５．要旨：

○　原子力エネルギー協議会より、技術評価書案（第４回デジタル安全保護系に関する日本電気協会規格の技術評価に関する検討チーム資料４－２）に関し、１０月１２日に提出した意見に加え、経過措置に関する要望事項について、配付資料に基づき、説明があった。

○　日本電気協会より、原子力発電所耐震設計技術規程（JEAC4601）に係る効率的な技術評価の進め方について、配付資料に基づき、提案があった。

○　日本機械学会より、効率的な技術評価の進め方について、まず設計・建設規格と材料規格を併せて評価を進め、追って溶接規格と事例規格に係る評価を進める旨、提案があった。

○　規制庁より、上記の提案を参考に、進め方を検討する旨、申し伝えた

○　規制庁より、日本電気協会及び日本機械学会へ、技術評価の対象となる規格の改訂における変更点等について、資料を提供するよう依頼した。

○　日本電気協会及び日本機械学会より、対応する旨発言があった。

６．配付資料：

○　資料１　ディジタル安全保護系関係規格技術評価書案に関する確認事項及び要望事項

○　資料２　JEAC4601（耐震規程）の効率的な進め方に関する提案

以上